

平成25年度

ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー 第427回 学内セミナー(大学院セミナー)

日時：平成25年8月21日(水) 15:45～16:45

会場：臨床教育研修センター2階白翁会ホール（松岡キャンパス）

演者：医学部 形態機能医科学講座
組織細胞形態学・神経科学領域 佐藤 真 教授

演題：移動神経細胞による大脳皮質形成の仕組みの解明
からスパインでの神経伝達研究へ

～ 福井大での研究を振り返って ～

【セミナー要旨】

胎生期における神経細胞移動は脳組織構築の重要なイベントであり、大脳皮質においても、興奮性神経細胞と抑制性神経細胞は、それぞれ異なる皮質外部位で生まれ、法線及び接線方向に皮質内に移入し6層から成る大脳皮質を形成する。我々は、この細胞移動に関わる分子機構の解明と、この移動の破たん起因する関連疾患の病態理解・治療へ向けた実験的アプローチを進めている。本講演では、これまでの成果を紹介する。

細胞移動の制御は、いわゆるアクチンなどの細胞骨格を最終的なエフェクターとして実現されるが、最近、脳発達後期に起こる神経回路形成やスパイン形成、さらには学習などにおいても、細胞移動制御と類似した分子の枠組みによる、細胞骨格の制御が重要であることを見出した。

すなわち、生体は限られた分子をうまく使い回し、様々な機能を実現していた。今回、これらの詳細を述べる。あわせて、本学にて得られたその他の研究成果も紹介できればと考えている。

本学内セミナーは大学院セミナーも兼ねていますので、大学院1・2年生は是非出席して下さい。
(必修科目「医学研究総論」「医科学特論」「先端応用医学概論」の出席回数にカウントされます)。
また、学内の研究者間の交流をはかることも目的としていますので、多数の御来聴をお願い致します。



主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
生命科学複合研究教育センター・トランスレーショナルリサーチ推進センター
担当教員：高エネルギー医学研究センター 教授 清野 泰（内線3836）
医学部教授 宮本 薫（内線2225）
担当者：総合戦略部門研究推進課研究振興係 西川、岡本（内線2052）